

受付番号			
審査区分	①書面審査区分		
	②小区分名		
	③小区分コード	④専門分野	

⑤研究課題名	(和文)
	(英文)

1. 申請者情報等

(所属機関コード:)

⑥氏名	登録名	(フリガナ) (姓) (名)	(漢字等) (姓) (名)
-----	-----	----------------	---------------

⑦学歴 (学部、修士)			
⑧申請時点における学位			
⑨大学院博士課程 (出身または在学)	入学年月	(西暦) 年 月 日	入・進学
	編・転・再入学時の在学期間換算		
	大学名	国内の大学 / 海外の大学	
	研究科名		
	課程種別		
	修了・退学等	(西暦) 年 月 日	修了 / 単位修得済満期退学 / 中途退学
	学位	(西暦) 年 月 日	
	学位付記 専攻分野		
	休学期間の合計		
	博士在学期間 累計		
⑩研究・職歴等	就職日 (大学等研究機関の任期に定めのない常勤研究職) (西暦) 年 月 日		

⑦学歴、⑨博士課程、⑩研究・職歴等別紙: 有 / 無

⑪現在の所属機関	所属機関名			
	部局名			
	職名		任期の有無	無 / 有

⑫申請時点における身分	(いずれか) (1) 我が国の大学等学術研究機関に所属する研究者 (2) 我が国の大学等学術研究機関に所属する研究者を志望する者
⑬海外特別研究員終了後の進路	

⑭派遣を希望する期間	(西暦) 年 月 日 ~ (西暦) 年 月 日 (2年間)
⑮派遣国	
⑯海外における受入の大学等研究機関での身分	

⑰現在の受入研究者	氏名	(フリガナ) (姓) (名) (漢字またはローマ字) (姓) (名) 外国人の場合、ローマ字入力。
	科研費研究者番号	
	所属機関名	国内の機関 / 海外の機関
	部局名	
	職名	
⑱出身大学院の研究指導者	氏名	(フリガナ) (姓) (名) (漢字またはローマ字) (姓) (名) 外国人の場合、ローマ字入力。
	所属機関名	国内の機関 / 海外の機関
	職名	
⑲海外における受入研究者	氏名	(FAMILY NAME) (First Name) (Middle Name) (英文) 海外受入研究者が日本人の場合、入力して下さい。 (漢字等) (姓) (名)
	職	(英文) (和文)
	受入機関名	(種別) 大学 / 国公立試験研究機関 / 非営利の民間研究機関 (英文) (和文)
	受入部局名	(英文) (和文)
⑳評価書作成者	氏名	(フリガナ) (姓) (名) (漢字またはローマ字) (姓) (名) 外国人の場合、ローマ字入力。
	所属機関名	国内の機関 / 海外の機関
	部局名	
	職名	

②① 研究活動における主な使用言語		
②② 外国での研究遂行能力について (語学能力の確認)	説明	
	客観的な指標	<p>(次の項目のうち、申請者がチェックを付した項目が本欄に記載されます)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 主な使用言語の語学検定試験結果 <ul style="list-style-type: none"> － 試験名称 1 : － 級 / スコア 1 : － 取得年月日 (西暦) 1 : ●年●月●日 － 試験名称 2 : － 級 / スコア 2 : － 取得年月日 (西暦) 2 : ●年●月●日 ・ 国際学会において、主な使用言語での発表経験の有無、回数 ・ 主な使用言語での論文執筆経験の有無、数 ・ 主な使用言語圏への留学経験の有無、内容 ・ 主な使用言語の日常的な使用頻度 <ul style="list-style-type: none"> － 研究室で日常的に使用している － 主な使用言語を用いてフィールドワークを行っている － 主な使用言語を用いて共同研究を行っている 等 ・ その他、客観的に相応の語学能力を有しており、外国での研究活動に支障がないことがわかる事例
②③ 海外における研究・留学歴	訪問先： 目的：	<p>期間：(西暦) 年 月 日 ～ 年 月 日</p>
	訪問先： 目的：	<p>期間：(西暦) 年 月 日 ～ 年 月 日</p>
	訪問先： 目的：	<p>期間：(西暦) 年 月 日 ～ 年 月 日</p>
②④ 海外特別研究員制度における支援の必要性 【過去に海外での研究経験を有する場合又は既に海外で研究に従事している場合のみ記入】	過去に海外での研究経験（国際会議、学会発表等を除く。）がある場合、又は、派遣を開始する予定日より前に、既に海外の研究機関において研究を行っている場合は、本制度において支援を受けなければならない理由について以下に説明してください。（800文字以内、改行は5回まで入力可）	